

令和5年度土浦市立乙戸小学校(小中一貫校)グランドデザイン

— 教育目標 —

茨城県

- ひとりひとりの能力を開発し 豊かな人間性をつちかう
- じょうぶな身体をつくり たくましく心を養う
- 郷土を愛し 協力しあう心を育てる

土浦三中和地区

- 一人一人の能力を伸ばし、豊かな心を育み、たくましく生きる人間を育成する

土浦市

- 一人一人を生かす創意と活力に満ちた学校教育を推進し「確かな学力」と「豊かな心」「健やかな身体」をはぐくむ教育の展開に努める

明日もまた来たくなる楽しい学校づくり

自らの力でたくましく生きる

人間性豊かな児童の育成



学校運営

- 安心・安全な開かれた学校づくり
- ICT活用による学びの調整の推進
- SDGsの視点に立った教育活動の推進
- 配慮を要する児童への組織的な支援体制づくり
- 人間関係づくりを重視した学級経営の推進
- 保護者や地域、外部人材(人財)の活用による「リアル体験」機会の充実
- 円滑な教育活動を推進するための保幼小連携の充実
- 勤務時間の適正化や業務の効率化、専門性に基づくチーム体制の構築による、働きがいのある職場環境づくり

目指す児童像

- 自ら学び、考え、行動する児童……かしこさ
【育成を目指す資質・能力:問題解決力・情報活用・学びの調整力】
- 思いやりのある児童……ゆたかさ
【育成を目指す資質・能力:コミュニケーション能力・自己指導能力】
- 心身をきたえ、命を大切にできる児童……すこやかさ
【育成を目指す資質・能力:自己管理能力・危機回避能力】
- 地域に誇りをもち、粘り強くやり抜く児童……キャリア
【育成を目指す資質・能力:実行力・探究力・創造性・チャレンジ力】

目指す学校像

- 生きる力(確かな学力、健康な体、豊かな人間性、生涯にわたって学び続けていく力)を育むための指導を、計画的・組織的に推進する学校
- 児童一人一人の学びに「充実感」や「達成感」を味わわせ、「夢や希望」を抱かせ、持続可能な社会の創り手としてふさわしい資質・能力を身に付けさせる教育を推進する学校
- 他者のよさや可能性を見出し、自己肯定感を高めるとともに、誰とでも互いの人格を尊重して協働できる、地域とともにつくる安全・安心で楽しいコミュニティースクール

組織目標(重点目標)

- 持続可能な社会の創り手として、自分のよさや可能性を認識し、自己肯定感を高めていく児童の育成
- 質の高い教育活動及び業務等への改善と教職員の勤務マネジメント力の向上

目指す教師像

- 新しい時代における教育を理解し、変化に合わせて常に学び続けようとする教師
- 教育的愛情をもち、児童一人一人の特性や心身の状況を捉え、よさや可能性を伸ばそうとする教師
- 学校組織マネジメントを理解し、連携協働を通して学校の課題を解決しようとする教師
- 正しい倫理観と人権意識、社会性をもち、コンプライアンスを重要視する教師
- タイムマネジメントを意識した働き方改革に取り組み、見直しをもって業務の遂行にあたり、ワーク・ライフ・バランスの適正化を図る教師

思いやりのある児童を育てるために
【ゆたかさプロジェクト】

徳

- 「元気にあいさつができる」90%
- 「自分にはよいところがある」80%
- 1 いじめは絶対に許さない学校づくり
 - ・乙戸小いじめ防止基本方針に則ったチーム体制での未然防止、初期対応、指導・支援の継続
 - ・学級経営の充実(自己理解・他者理解、自己指導能力の育成)を目指したSS(ソーシャルスキル)タイムの実施
 - ・OKS(乙戸・キッズ・サミット)による児童が自分たちで考える生活目標づくりと振り返り時間の確保
 - ・生徒指導機能を有する授業展開(自己決定・自己存在感・共感の人間関係)
 - ・1人1台端末を活用した生活アンケートや教育相談の実施
- 2 道徳教育の充実
 - ・互いのよさを認め合うハートフルコーナーの設置
 - ・道徳ノート(道徳ポートフォリオ・ノート)
 - ・人間関係の円滑化と互いを認め合う場の設定
 - ・各学級で目標を決め、実践するマナーアップ運動や集会を通じた規範意識やモラルの育成
 - ・計画委員会による毎朝のあいさつ運動の実施
 - ・学校マスコットキャラクター制作を通じた愛校心の育成
 - ・異年齢交流や保護者、地域、外部指導者との関わりや交流を重視し、思いや感謝を伝える活動の充実

自ら学び、考え、行動する児童を育てるために【かしこさプロジェクト】

知

- 「授業がわかる、できる」90%
- 「自分の考えを伝え合うことが楽しい」85%
- 1 「分かった」「できた」を実感し、共に学び合う学習の充実
 - ・子どもから発し、子どもにかえる授業づくり
 - ・思いや考えを自分の言葉でまとめ、伝え合う対話的活動
 - ・ICTを活用した協働的な学び
- 2 学びの振り返りの発信
 - ・互いの意見を聴き合い、自己の追究を深める。
 - ・課題解決に向けて、R80(小中一貫共通実践)にまとめ、発信する。

みがけ

かがやけ

乙戸の子

乙戸小は開校

40周年

地域に誇りをもち、粘り強くやり抜く児童を育てるために【キャリアプロジェクト】

志

- 「SDGsを意識して生活している」80%
- 1 かかわる力の育成
 - ・学校外との交流…オンラインによる国際交流及び他校との交流/企業の方による出前授業の積極的活用/町や公園探検による保護者や地域との交流
 - ・異学年との交流…クラブ、委員会、異年齢での交流/ICTを活用した中学校生活・学校紹介
- 2 やり抜く力の育成
 - ・SDGsの視点を教育活動全体に広げ、輪を広げる
- 3 体験活動を自分の将来に結びつけて考えるキャリア教育の充実
 - ・校外学習やICT、外部人材を活用した「リアル体験・ホンモノ体験」の充実

心身をきたえ、命を大切にできる児童を育てるために
【すこやかさプロジェクト】

体

- 体力テストA+B…45% D+E…20%以下
- 「手洗い・消毒ができる」100%
- 1 体力の向上
 - ・体育の授業改善
 - …サーキットトレーニングの導入/児童自らが目標を立て実践する取組
 - ・日常的に体を動かす習慣づくり
 - …朝のオノマトベ体操、柔軟性を高める運動/なかよし学年での外遊び/持久走記録会、縄とび検定に向けた計画的な練習
 - ・現状理解や実践法に関する職員研修の実施
- 2 地域と連携した防災訓練等の実施
 - ・地域の一員として自分のできることを考え、実践する態度の育成
 - ・自分の身を守るための知識・技能の習得
- 3 保健・安全意識の向上
 - ・自己管理能力を高める
 - …計画的な保健安全指導(元気アップデー)の実施/小中一貫での指導(さんぽチャンネルの配信)による基本的な生活習慣と感染症予防対策
 - ・危険回避能力の育成
 - …交通安全、不審者対応、防災、情報モラルに関する指導の充実
 - ・家庭・専門機関と連携した啓発
 - …中学校区での学校保健安全委員会の実施/健康上配慮を要する児童への適切な対応に関する職員研修の充実

教育活動で取り入れる持続可能な社会づくりの柱

